

5/24日還幸祭の巡行図は裏面をご覧ください

### 5/1巡幸中のお願い

5/1神幸祭では巡幸図の通り寺町通等を巡幸します。  
 場合によっては短時間ではありますが  
 どうしても通行を妨げることもあり得ます。  
 予定時間内の車道での駐車はご遠慮いただき、  
 車両通行もできるだけ避けていただきますよう、  
 また当日の警備等にご協力下さいますよう  
 お願い申し上げます。

### 今後の予定 (内容・時間等の変更あり)

<b>5月</b>	
<b>1日 (金)</b>	<b>神幸祭</b> 遷座 (本殿の御祭神の分御霊を鳳輦・神輿に遷します) 午後2時半～4時半 御苑内巡幸
<b>23日 (土)</b>	<b>宵宮</b> 午後7時～8時 子供みこし・十二灯巡行
<b>24日 (日)</b>	<b>還幸祭</b> 午前10時～午後6時半 鳳輦・神輿巡幸
<b>6月</b>	
<b>21日～30日</b>	<b>茅輪神事</b> ちのわ 還幸祭写真展 同時開催
<b>30日</b>	<b>大祓 (夏越祓)</b> なごしのはらえ 午後5時～



**5/1～還幸祭**  
 夕方～閉門 (午後7時半) まで  
**317年前**  
 宮中御下賜の  
 大宮神輿などが  
 奉安された拜殿  
 をライトアップ  
 しております。

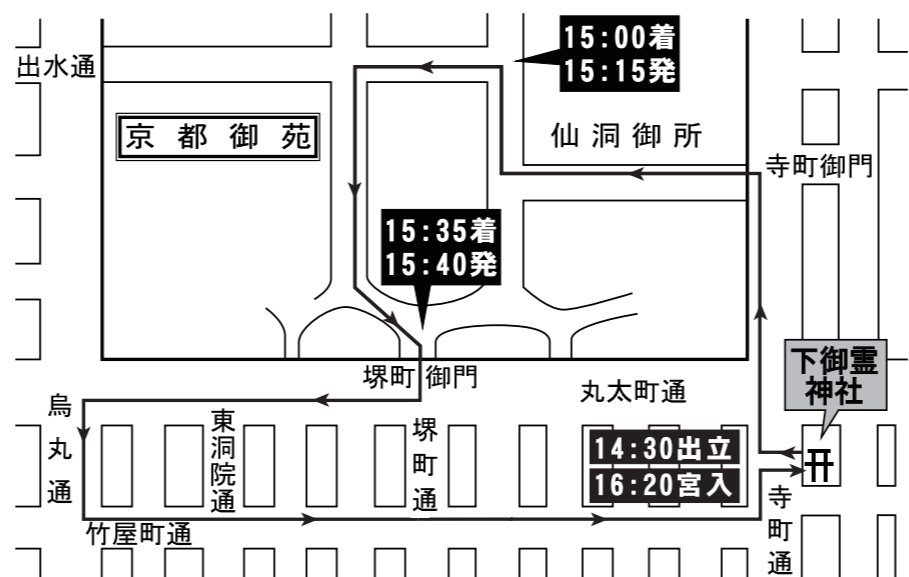


3月～6月 春の御千度参り (48町内)



こちらも是非ご覧ください。

## 令和8年 5月1日(金) 神幸祭 出立 午後2時30分 御苑内巡幸 仙洞御所門前神事



平素は当社諸祭事にご協力を給わり感謝申し上げます。  
 今年もお祭りの季節が近づいてきました。  
 祭礼では疫病退散はもちろん日本を含め世界を覆っているかのような禍が祓われ鎮まりますよう、祈りながら斎行致したいと存じます。  
 さて各町内の役員の皆様には新年度で配布物等御用が多いところに、祭礼関係の事でお手数をお掛けいたしますが、子供たちも楽しみしている地元のお祭りでありますので何卒ご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 十二灯新調

十二灯とはおおよその意義ですが、木の枠を縦横に組んで十二個の提灯を掲げて灯りを点すことで十二ヶ月一年間の安寧を願って奉るものです。  
 おそらくは江戸時代に盛んになり、神社やお寺をはじめ町内でも所有している所があったようです。また夜に行われる祭礼の場合に暗い夜道を進んでいく神輿などを灯りで照らして先導する役目を担っている場合もあります。近年ではほとんど無くなり貴重なものとなってまいりまして、市内では粟田神社の祭礼に十二灯があります。  
 当社の十二灯2基は門前の商店街振興組合寺町会の所有されていたもので、以前は例年5月1日にかけて4月末に役員の方が集まって境内に設置なさっていたと記憶しております。平成4年に神輿巡幸を寺町通のみ復活し、平成7年には氏子区域にまで拡大して徐々に祭礼が盛り上がり上がってきたのに合わせて、宵宮で地元の小学生に参加意識を持ってもらいたいと、小さいお神輿や十二灯を担いで寺町通を練り歩く「子供みこし・十二灯巡行」を始めました。  
 数年してこの行事が定着してきたことを受けて、十二灯は寺町会から神社に奉納されました。少年補導委員をはじめ各種団体の方々、小学校のPTAと教員の皆様のご協力により大過なく継続できております。  
 将来にわたって大切な思い出となるでしょうし、祭礼を通じて地域の担い手となるきっかけになればと願っております。  
 今回何十年ぶりなのか分かりませんが、古くなった十二灯2基を新調しましたのでご報告いたします。  
 他の祭具ともども必要な修理に費用がかさんでいます。物価高で先行きが大変不安なご時勢に恐れ入りますが、御供や御神酒奉賛などにご協力いただけますと幸甚です。

- 今年度修理した祭具
- ◆紫翳(むらさきのさしは) : 御鳳輦をかざす祭具
  - ◆菅翳(すげのさしは)
  - ◆大宮神輿(おおとり) : 屋根の頂点にある大鳥



# 下御霊つうしん

第三十七号  
 令和八年 四月一日  
 発行 下御霊神社